

**田原本町と京都大学大学院医学研究科、一般社団法人健康・医療・教育情報評価推進機構が「学校健診情報の可視化の取組みによる公衆衛生向上」に関する協定を締結しました**

2月28日、田原本町長・森章浩は京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻薬剤疫学分野・川上浩司教授、及び一般社団法人健康・医療・教育情報評価推進機構・樋之津史郎代表理事との間で、「学校健診情報の可視化取組みによる公衆衛生向上」のための協定の締結式を執り行いました。

この協定は、これまで卒業後は活用されてこなかった学校健康診断情報を可視化し、活用することで公衆の健康増進及び疫学的解析に基づく疾病の発生原因の学術研究による公衆衛生の向上を図るものです。

登録は予め承諾を得た希望者のみとし、特定の個人を識別することができないデータとして町を通じ情報を提供、登録者にとっては自身の健康診断情報を修業後も一括管理することができることとなるとともに、研究機関、分析機関としてはより多くのデータを広く集められ、学術研究に活用することが可能となり、町にとっては学術的な分析結果をフィードバックしていただき傾向と対策を練ることで町民皆様の健康増進と公衆衛生の向上を図ることが可能となります。

なお、本取組に賛同している自治体は全国151自治体（2020年2月現在）で、奈良県内では天理市に次いで2市町村目。



＜お問合せ先＞  
田原本町町長公室  
担当：村上  
TEL：0744-32-2907（内線 214）